平成２６年度事業概要

河川事業実施箇所

＜河川維持管理＞
河川管理施設（堤防、護岸等）の維持を図るため、河川巡視、堤防除草、修繕などにより、適切な管理を行います。

＜自然再生事業＞
昔ながらの生きものが群れ泳ぐ多様な生き物を育む豊かな河川環境が減少していることから、ワンド等の湿地再生及び砂礫（されき）河原の再生を主とした自然再生事業を実施します。

＜平成23年7月新潟・福島豪雨出水対応＞
平成23年7月新潟・福島豪雨出水への対応として、無堤（むてい）区間、弱小堤（じゃくしょうてい）区間（ちくてい）の築堤及び河道掘削（かどうくっさく）等を実施し、再度災害を防止します。

■阿賀野市小松（あがのし こまつ）築堤（ちくてい）箇所

■五泉市馬下（こせんし まおろし）築堤（ちくてい）箇所

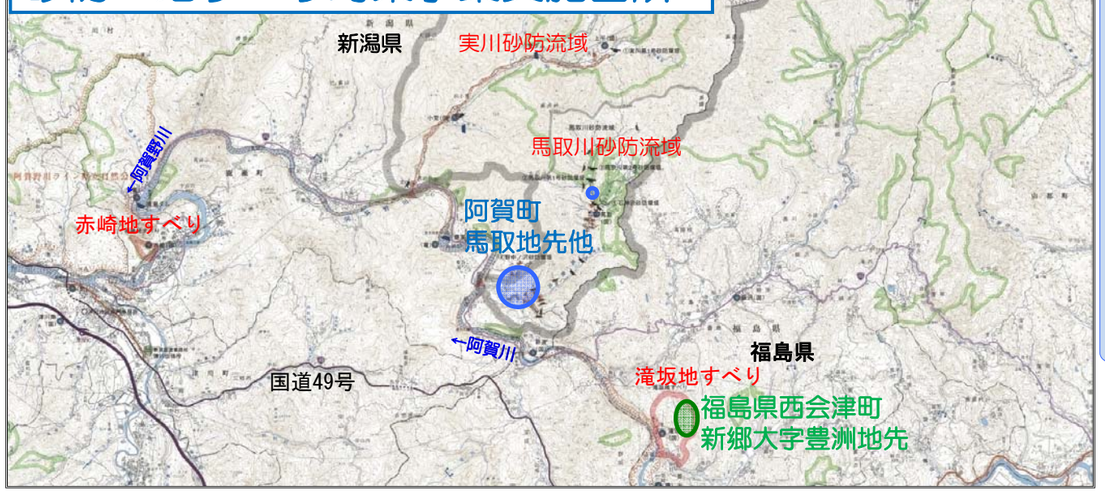
＜堤防耐震対策事業＞
阿賀野川は、昭和39年の新潟地震により、甚大な被害が生じました。大地震に備える川づくりとして、阿賀野川河口部の住宅が密集する地域の堤防強化を図ります。

新潟地震による堤防の被災
（新潟市北区濁川付近）

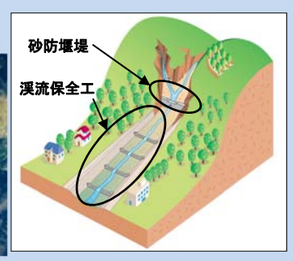
＜堤防浸透対策事業＞
平成23年7月新潟・福島豪雨では、堤防漏水（ろうすい）が発生しました。堤防の安全性が不足する箇所において対策を実施し、堤防強化を図ります。

堤体漏水の発生状況
（新潟市秋葉区六郷地先）

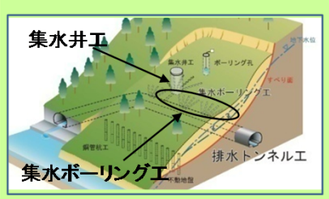
砂防・地すべり対策事業実施箇所



＜砂防事業＞
土石流（どせきりゅう）による災害防止を目的に、馬取沢（まとりさわ）や下宮沢（しもみやさわ）の砂防堰堤（さぼうえんてい）群の整備を促進します。



馬取沢及び下宮沢整備箇所を上空より望む

＜地すべり対策事業＞
滝坂（たきさか）地すべり事業は、平成８年度より直轄（ちょっかつ）事業として着手し、地すべりの要因である地下水を排除するため排水トンネル、集水井（しゅうすいせい）等の整備を進めており、現在は北部ブロックを中心に事業を実施しています。

滝坂地すべりを上空より望む